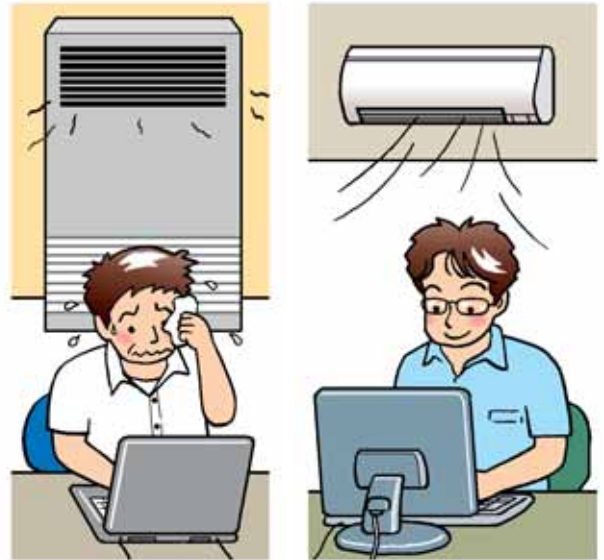
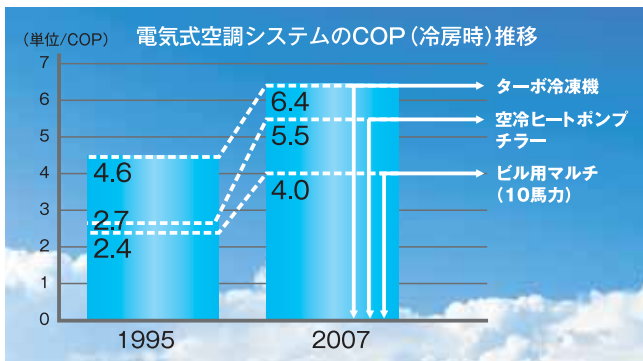


# 3 省エネ機器の活用 (高効率空調機)

エネルギー消費量の大きい熱源機器(空調機)の効率向上は目覚しく、高効率空調機に設備更新すれば使用エネルギーの削減が図れます。



## 例2 省エネ機器の活用 (高効率空調機)

### 【建物想定】

※ 1995年製のビル用マルチエアコン10馬力(28kW)×1台を更新する場合。(50~70坪の事務所相当)

	現 状	改 良 後
■空 調 機	1995年製空調機	高効率空調機
■COP (冷暖房性能で大きい程高い)	2.4	4.0
■定格消費電力	12.1kW	7.3kW
■全負荷運転時間 (事務所) <small>※全負荷 (定格出力) で運転した場合に換算した時間数です。</small>	800時間	800時間

## 効果

- 節減金額: 約 **12万5千円/年**
- 内訳
  - 電力量料金: **42,240円**  
(3,840kWh×11.0円=42,240円)
  - 基本料金: **83,200円**  
(4.8kW×1,700円/kW×0.85×12ヶ月=83,200円)
- 節減電力量: (12.1-7.3)kW×800時間=**3,840kWh/年**
- CO<sub>2</sub>削減量: **1.6トン/年**  
(3,840kWh×0.425kgCO<sub>2</sub>/kWh=1.6トン/年)
- 約120本のスギの木が1年間に吸収する量に相当します。



※データ引用/電力会社パンフレットより

